

手のひらサイズの  
マルチラベルプリンター

HALLO  
ハロー トキプリ

# TokiPri

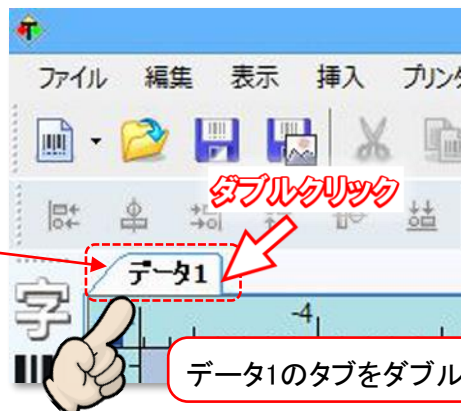
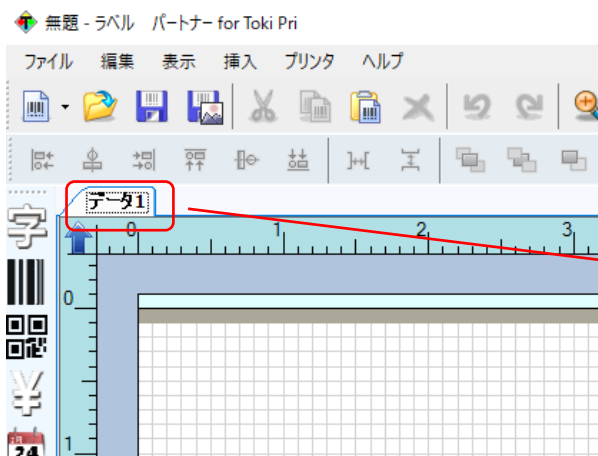
## 導入時の操作テキスト

はじめに、この説明書は新たに導入されたお客様に簡単ご理解頂くための解説書です。本書に掲載されていない内容につきましては、同梱の取扱説明書をご覧くださいませようお願い致します。

## ラベル設定 データ名の入力

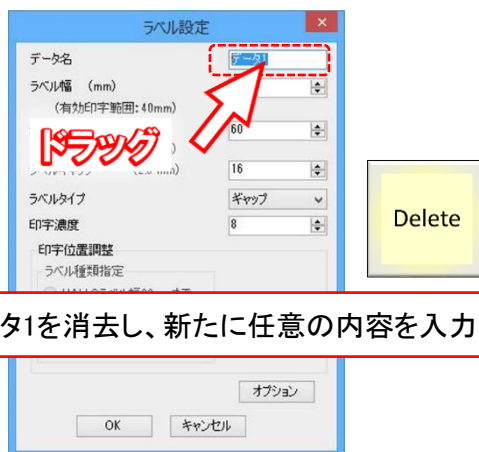
**ラベル設定は、レイアウト作業の前に必ず行ってください。**ラベル設定の先頭にあるデータ名とは、ハローTokiPriの液晶画面に表示される印字内容の分類名で、発行時にどのラベルなのかを見分けるための名称で、主に商品名やラベル種などを設定します。以降の設定項目は、使用するラベルのサイズ、種類、発行方式などの情報を入力します。このラベル設定の全ての設定項目は、全印字レイアウト(ファイル全体)共通ではなく、1つのレイアウトに対応しています。

①



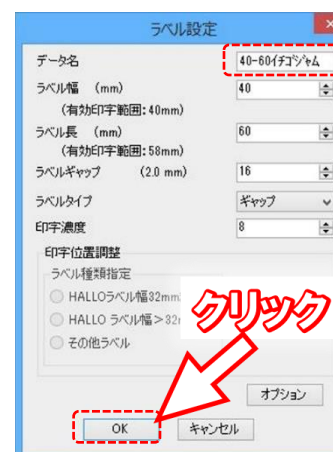
データ1のタブをダブルクリックするとラベル設定が表示

②



データ1を消去し、新たに任意の内容を入力

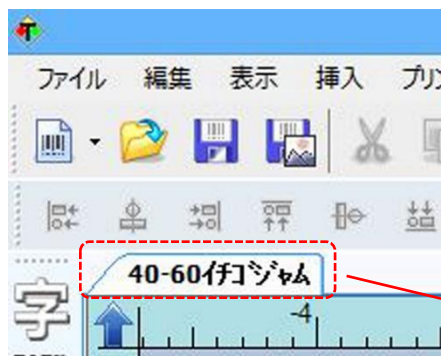
③



任意のデータ名を入力する

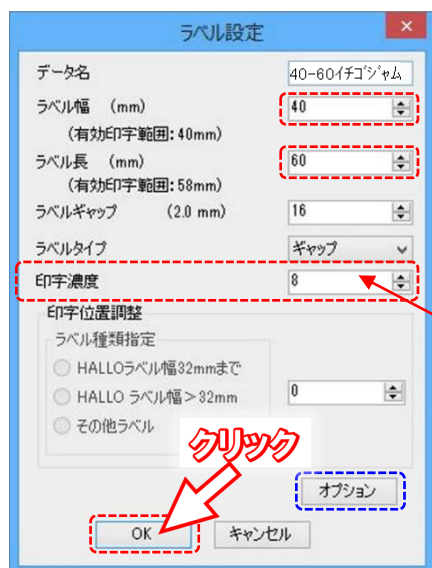
データ名は入力文字数に制限あり。(全角8文字/半角16文字)

## ラベル設定 データ名の入力につづき



データ名がTokiPri画面と一致する

## ラベル設定 ラベルサイズの入力



使用するラベルの幅とラベル長を設定する

例えば、40T43SGのラベルの場合、ラベル幅は[40]ラベル長は[43]と入力。  
このメニューのラベルギャップ、ラベルタイプ、印字位置調整の数値は変更しないでください。  
最後に[OK]をクリックで終了ですが、引き続き発行方式の設定を行う場合は、[オプション]  
をクリックします。詳細は次ページ参照。

### 印字濃度

印字濃度は、ラベルに印字する濃度です。値が大きいほど、濃くなります。  
設定範囲は1～16で、初期設定は[8]です。  
通常、変更する必要はありませんが、必要に応じて変更して下さい。

## ラベル設定 発行方式の選択

ラベル設定のメニューの[オプション]をクリック。  
発行方式は、貼付作業(運用)に合わせて設定しましょう。

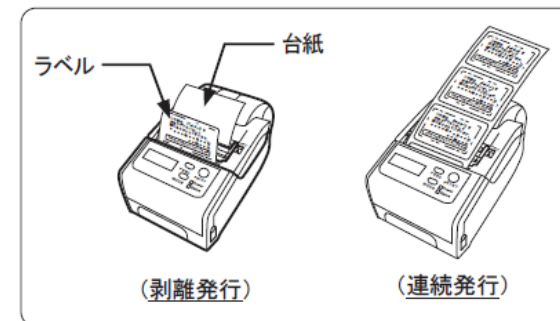
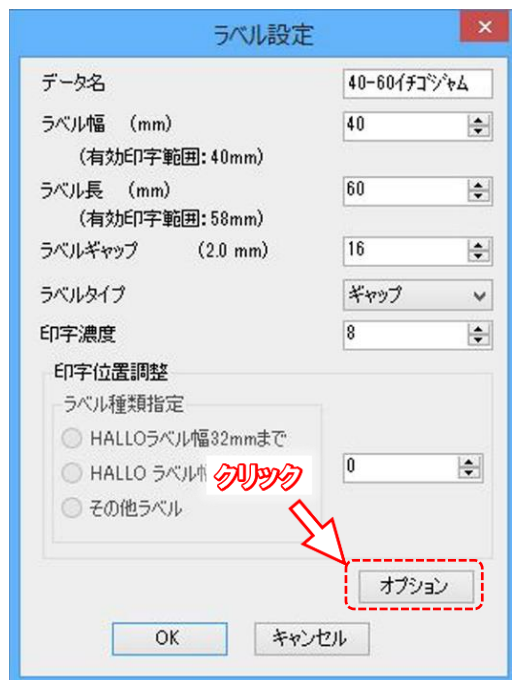
### <ラベルの発行方式の種類>

TokiPriは剥離発行と連続発行ができます。

剥離発行はラベルと台紙を剥離して発行します。連続発行はラベルを台紙に貼着したまま発行します。

※剥離発行の場合は、ラベルを剥離フレームを通してセットして下さい。

(通常セットで発行するとエラー表示され印字スタートしません)



① 連続/単枚発行(枚数設定なし) →5ページへ

⇒プリントキー押下直後に1枚発行。

② 連続/複数枚発行(枚数設定あり) →5ページへ

⇒プリントキー押下後、枚数を設定して発行。

③ 剥離/センサー単枚発行(センサーが自動検知) →6ページへ

⇒台紙とシールが分離して1枚発行、シールを取ると自動で再度発行。

④ 剥離/センサー複数枚発行(センサーが自動検知) →6ページへ

⇒プリントキー押下後枚数を設定、発行キー押下で、剥離発行。

以降シールを取ると、自動で以降設定した枚数分が剥離発行する。

⑤ 剥離/プリントキー押下→単枚発行 →7ページへ

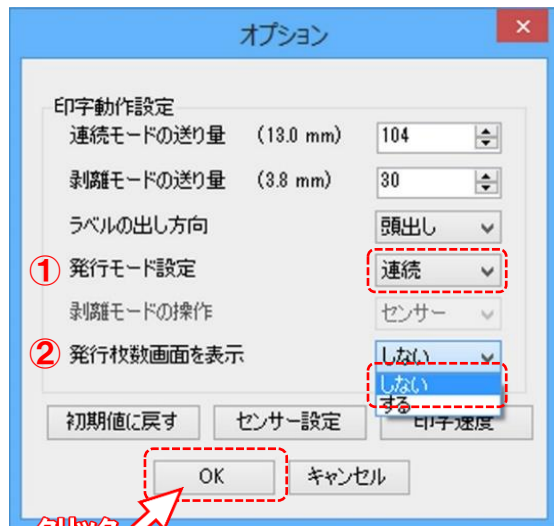
⇒都度プリントキー押下の手動で、単枚の剥離発行

⑥ 剥離/プリントキー押下→複数枚発行 →7ページへ

⇒プリントキー押下後枚数を設定、発行キー押下で、剥離発行。以降、設定した枚数分まで、都度プリントキー押下で剥離発行する。

## 発行方式の設定のつづき(連続発行)

### ①連続1枚発行



連続発行はラベルを台紙に貼着したまま発行します。

### ①発行モード設定

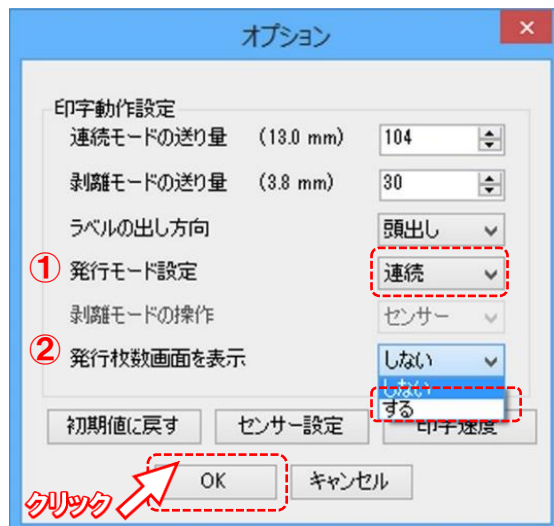
連続を選択します。

### ②発行枚数画面を表示

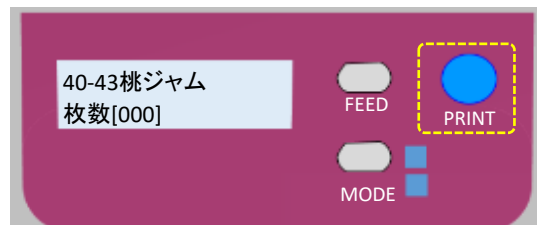
「しない」を選択すると、PRINTキー押下直後に1枚発行します。

「する」を選択すると、PRINTキー押下後、枚数入力画面が表示され、発行枚数を設定することができます。

### ②連続複数枚発行



### TokiPri本体発行画面



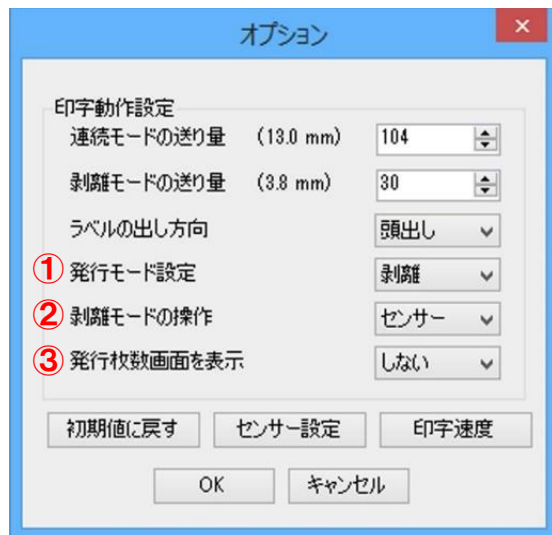
TokiPri本体発行画面でPRINTキーを押すと、枚数入力画面が表示されるので、発行枚数を設定します。

FEEDキーで1+加算、FEEDキー長押しで+5加算します

MODEキーで-1減算、MODEキー長押しで-5減算します

## 発行方式の設定のつづき(剥離発行)

### ③剥離センサー1枚発行



剥離発行は、ラベルと台紙を剥離して発行します。

センサー発行は、最初の1枚はPRINTキーで発行し、以後ラベルを取る度に次のラベルが発行されます。

次のラベルを発行しない場合はPRINTキーを押してからラベルを取ります。

#### ①発行モード設定

剥離を選択します。

#### ②剥離モードの操作

「センサー」を選択します

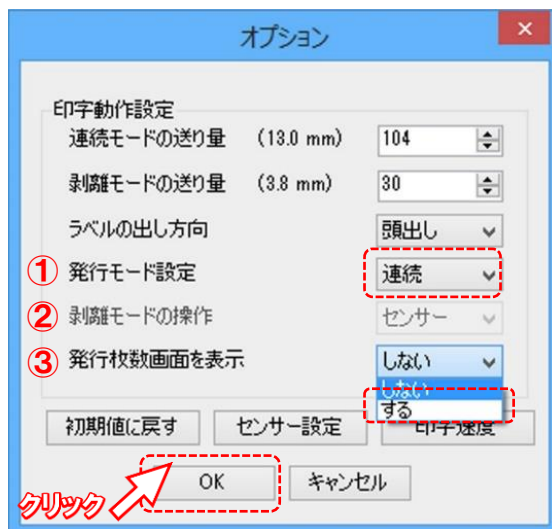
#### ②発行枚数画面を表示

「しない」を選択すると、PRINTキー押下直後に1枚発行します。

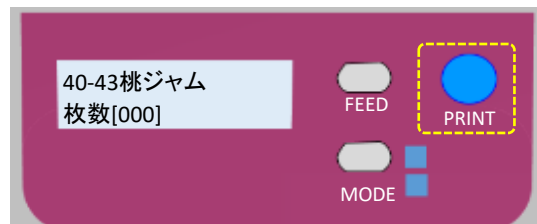
「する」を選択すると、PRINTキー押下後、枚数入力画面が表示され、

発行枚数を設定することができます。

### ④剥離センサー複数枚発行



#### TokiPri本体発行画面



TokiPri本体発行画面でPRINTキーを押すと、枚数入力画面が表示されるので、発行枚数を設定します。

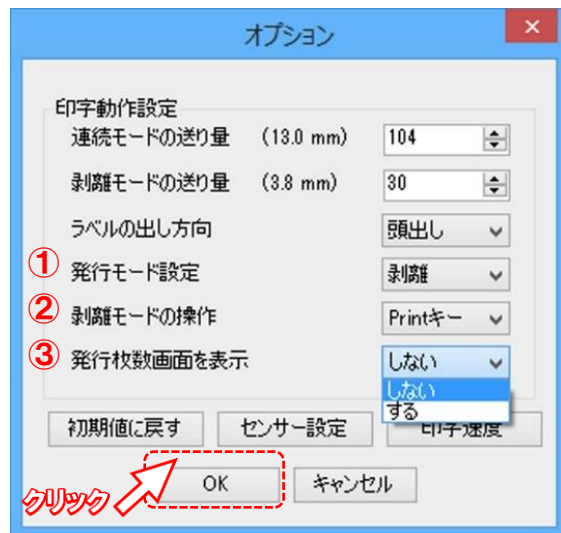
FEEDキーで+1加算、FEEDキー長押しで+5加算します

MODEキーで-1減算、MODEキー長押しで-5減算します

⇒8ページへ

## 発行方式の設定のつづき(剥離発行)

### ⑤剥離プリントキー押下1枚発行



剥離発行は、ラベルと台紙を剥離して発行します。  
Printキー発行はPRINTキーを押すごとに1枚発行します。

#### ①発行モード設定

剥離を選択します。

#### ②剥離モードの操作

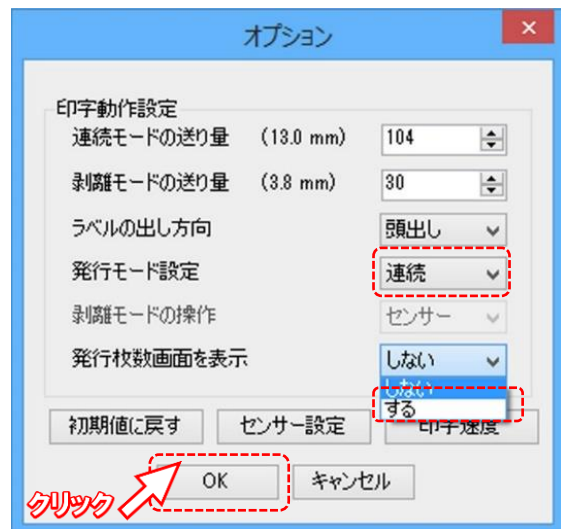
「Printキー」を選択します

#### ②発行枚数画面を表示

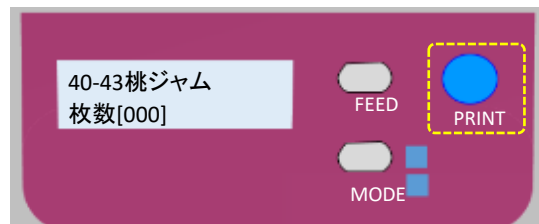
「しない」を選択すると、PRINTキー押下直後に1枚剥離発行します。

「する」を選択すると、PRINTキー押下後、枚数入力画面が表示され、設定枚数分までPRINTキー押下の度に剥離発行します。

### ⑥剥離プリントキー押下複数枚発行



#### TokiPri本体発行画面



TokiPri本体発行画面でPRINTキーを押すと、枚数入力画面が表示されるので、発行枚数を設定します。

FEEDキーで+1加算、FEEDキー長押しで+5加算します  
MODEキーで-1減算、MODEキー長押しで-5減算します

⇒8ページへ

## 発行方式の設定のつづき



ラベル設定

データ名 40-60イテコジヤム

ラベル幅 (mm) 40  
(有効印字範囲: 40mm)

ラベル長 (mm) 60  
(有効印字範囲: 58mm)

ラベルギャップ (2.0 mm) 16

ラベルタイプ ギャップ

印字濃度 8

印字位置調整

ラベル種類指定

HALLOラベル幅32mmまで

HALLO ラベル幅 > 32mm 0

その他ラベル

オプション

OK キャンセル

各設定共通で[オプション]メニューの[OK]クリック後、ラベル設定も[OK]で設定内容が確定します。

[キャンセル]はクリックしないでください。

※ラベル設定はレイアウトごとに設定ができます。

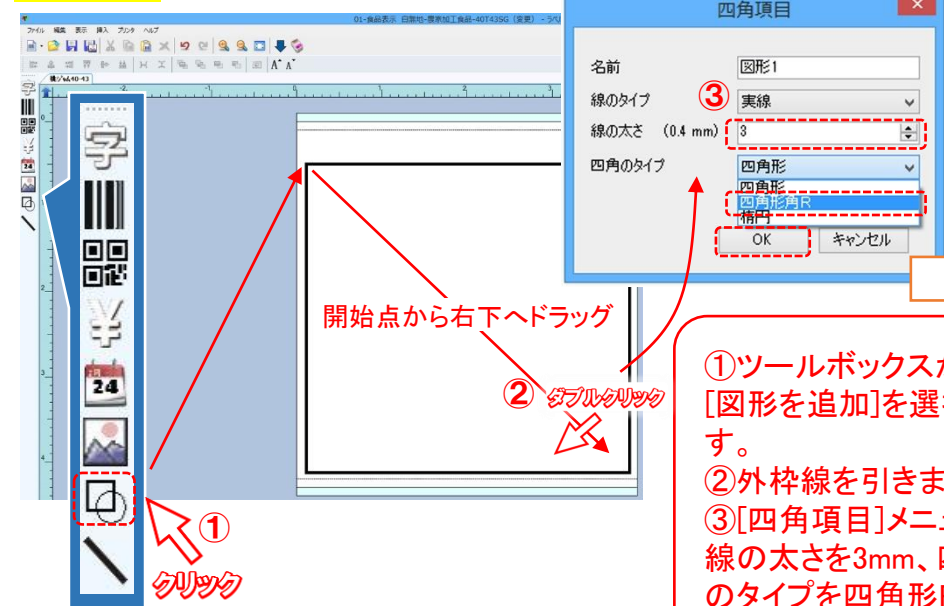


## 食品表示ラベル作成編

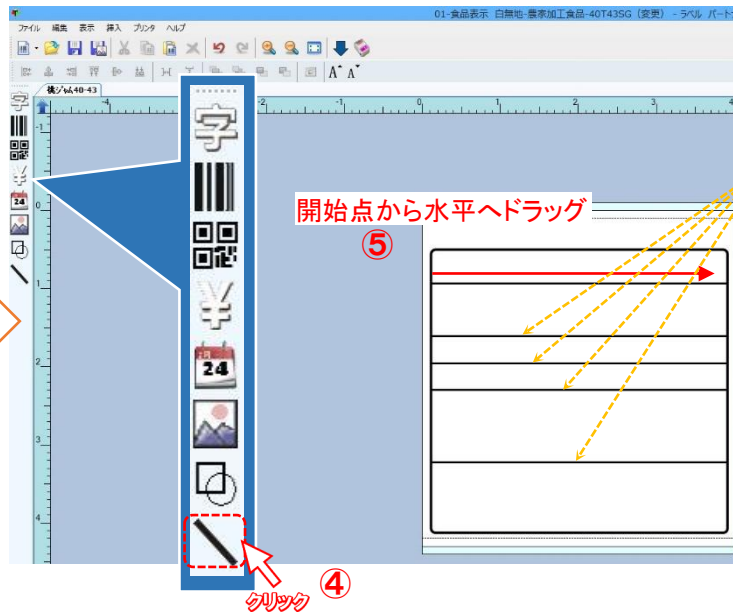
仕上がり  
イメージ

岡山県笠岡市の桃農家の手作りジャム	
名称	桃のジャム
原材料名	桃、砂糖、ゼラチン、洋酒、レモン
内容量	150g
賞味期限	2016年7月2日
保存方法	直射日光、高温多湿を避けて保存し、開封後は冷蔵庫で保管してください。
製造者	いけだピーチファーム 岡山県笠岡市**1-2-3 TEL:0865-12-1234

### 罫線を引く



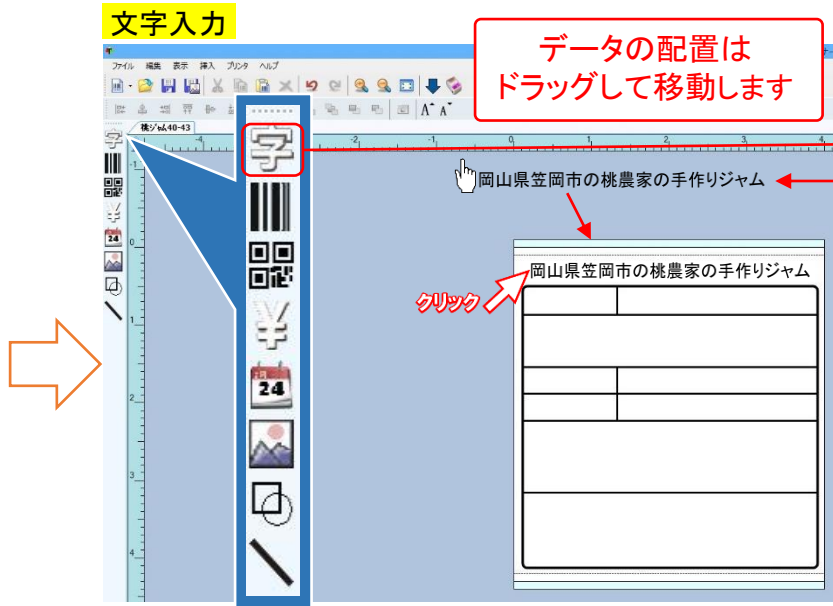
- ① ツールボックスから [図形を追加] を選択します。
- ② 外枠線を引きます。
- ③ [四角項目] メニューで線の太さを3mm、四角のタイプを四角形Rを選択し [OK] ボタンをクリックします。



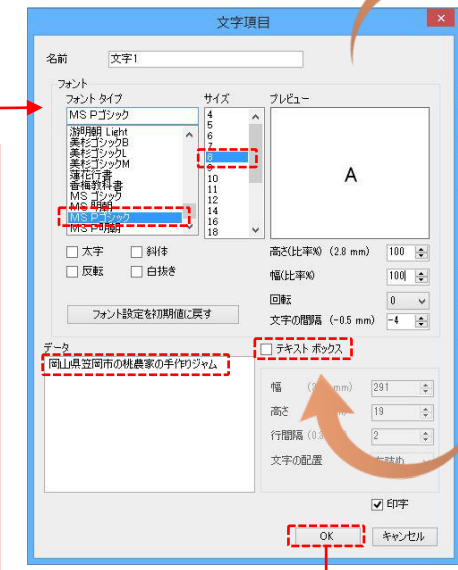
- ④ ツールボックスから [線を追加] を選択します。
- ⑤ 横線、縦線を引きます。この時、[Shift] キーを押しながらドラッグすると、きれいな水平線が引けます。
- ⑥ 一度引いた線の上で右クリックすると左記のメニューが表示され、[クローン] を選択すると、同じ罫線がコピーされるので、外枠線に合わせ微調整します。この作業を繰り返し横線を完了し、縦線も同じように作業をします。

## 食品表示ラベル作成編のつづき

### 文字入力



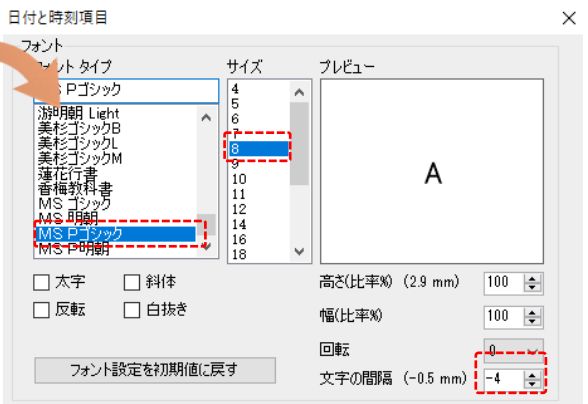
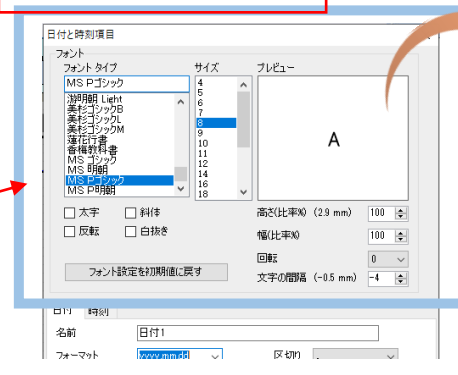
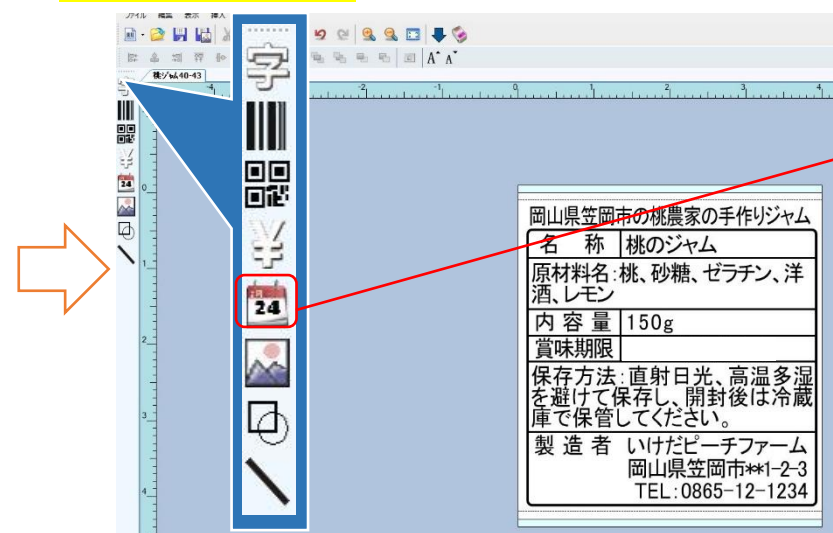
データの配置はドラッグして移動します



ツールボックスの[字]を選択し、MSPゴシック、サイズを8ポイント、データ下の「文字\*」を消し、印字内容を入力します。[OK]ボタンで、手のカーソルを貼り付けたい位置に合わせ、クリックで完了。この作業を繰り返し行います。

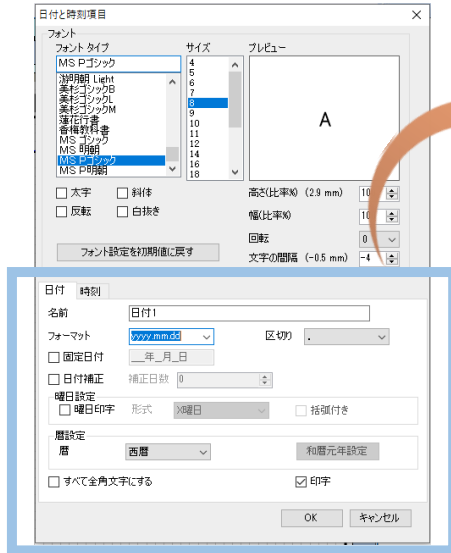
原材料、保存方法など文字数の多い項目はテキストボックスに☑を入れます。テキストボックスに☑を入ると、テキストボックス幅で自動的に改行されます。

### 消費・賞味期限の設定



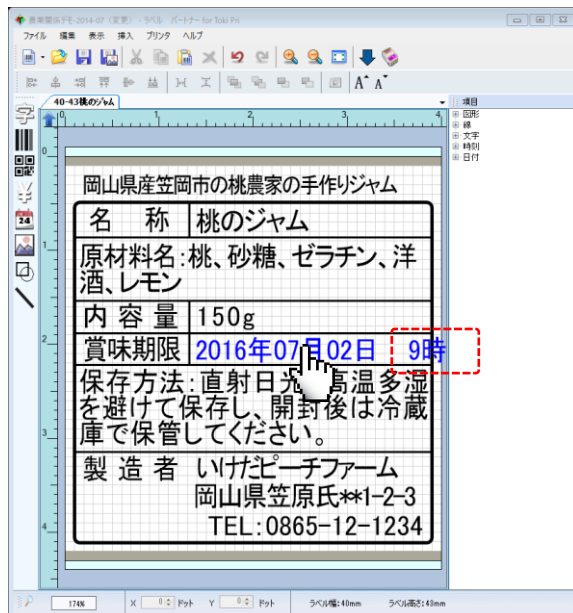
ツールボックスの[日付と時刻項目を追加]を選択し、MSPゴシック、サイズを8ポイント、文字の間隔-4を選択します。

食品表示ラベル作成編のつづき

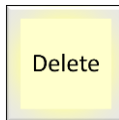


日付項目のフォーマットはyyyy.mm.dd、区切りは漢字を選択し、日付補正にチェックを入れ、補正日数を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

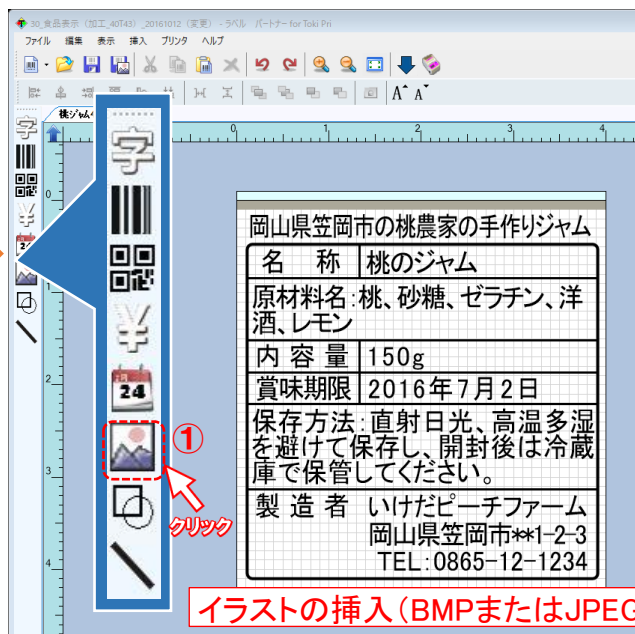
補正日数とは？  
TokiPri本体の内蔵時計に加算する日付の設定です。  
例えば、賞味期限を発行日から120日後の日付を表示したければ、補正日数に120と入力します。



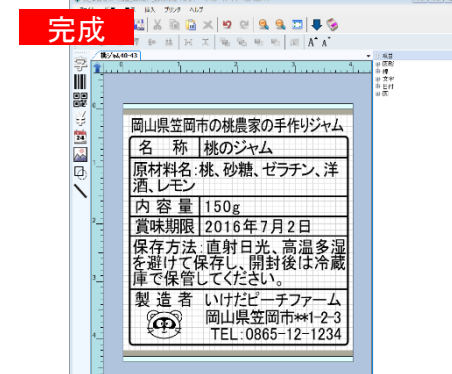
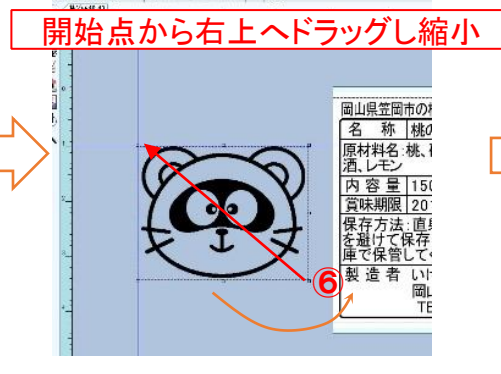
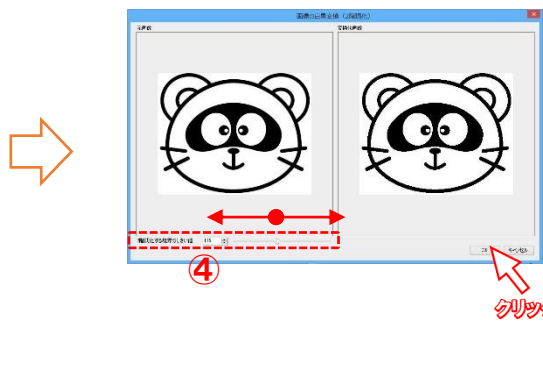
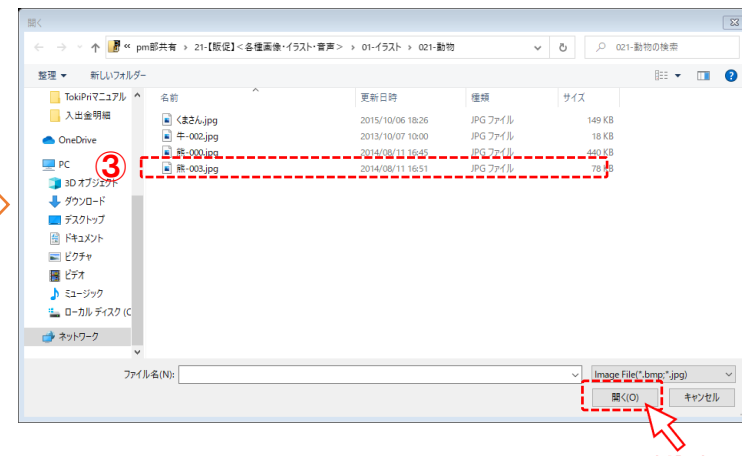
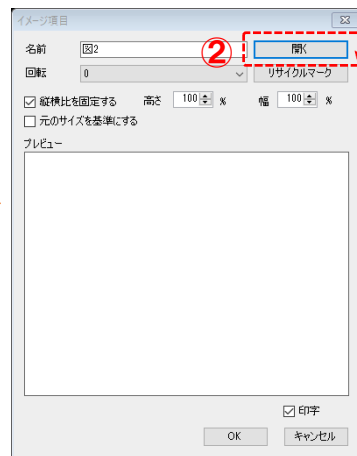
日付項目と時刻項目は別々の項目になるので、時刻が不要の場合は、時刻項目にカーソルを合わせDeleteキーで削除してください。



### 食品表示ラベル作成編のつづき

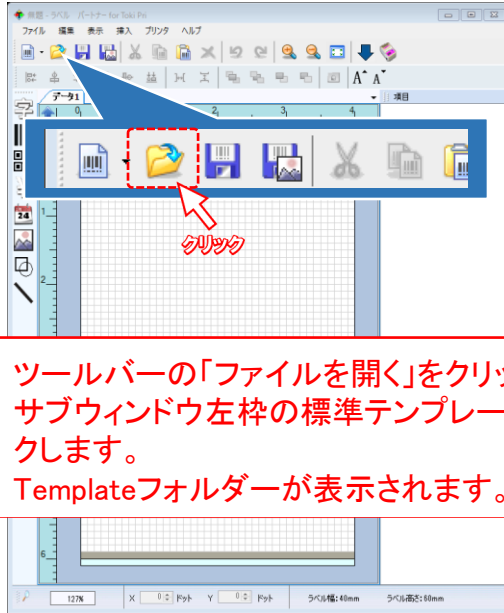


イラストの挿入 (BMPまたはJPEG形式のみ)

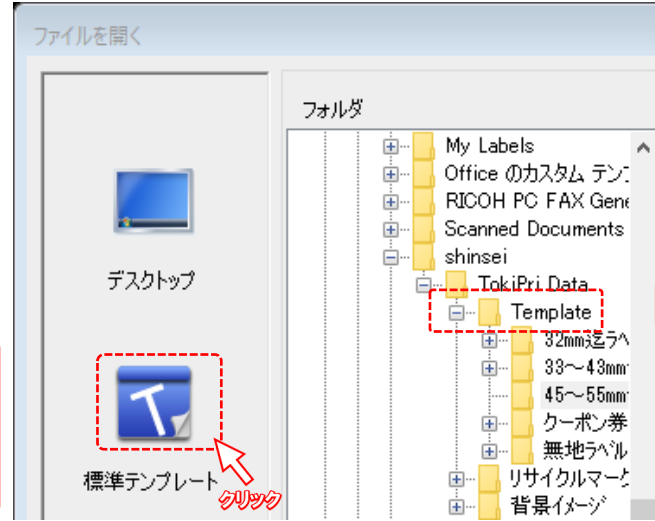


- ①ツールボックスから[イメージを追加]をクリックします。
- ②[開く]をクリックし、イラストの保存場所を選択します。
- ③イラストを選択し[開く]をクリックします。
- ④しきい値をスライダー(ドラッグ)で調整します
- ⑤[OK]ボタンをクリックします。
- ⑥拡大縮小は、一旦余白スペースに貼り付け、右下からドラッグします。イラストをドラッグしたまま、所定の位置に貼り付けます。

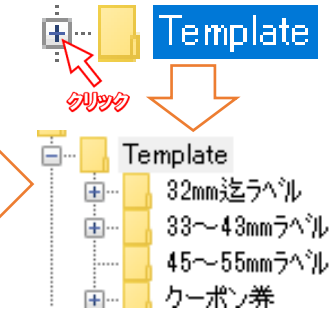
### 標準テンプレートを使用してのラベル作成編



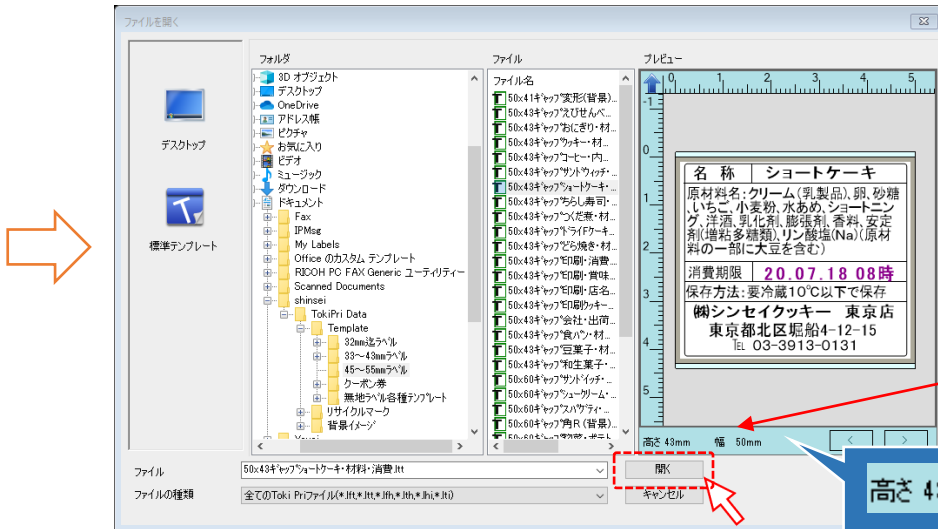
ツールバーの「ファイルを開く」をクリックします。  
サブウィンドウ左枠の標準テンプレートをクリックします。  
Templateフォルダーが表示されます。



Templateの+をクリックします。



Templateホルダーが開きました  
それぞれのフォルダーをクリックすると  
「ファイル名」に一覧が表示され、ファイル  
名をクリックすると「プレビュー」にイメージ  
を表示します。

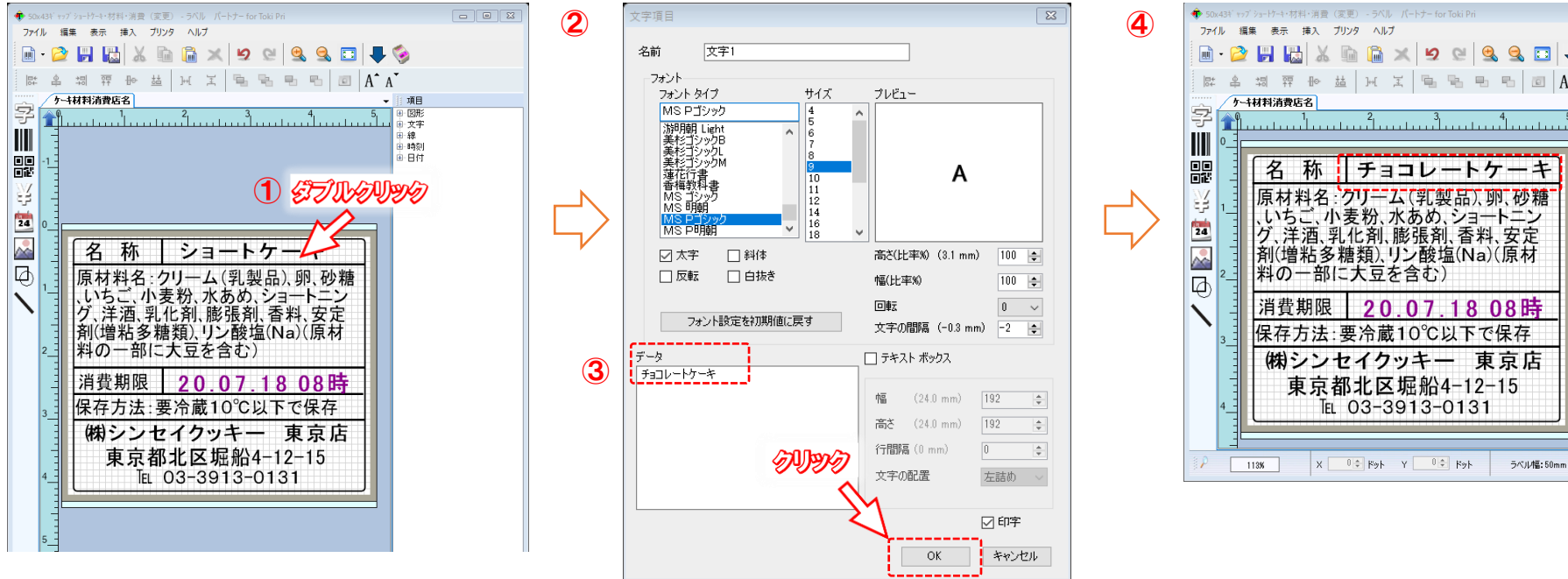


プレビューで確認して利用するデータが見つかりましたら、  
[開く]ボタンをクリックします。

プレビューの下段にはデータの  
ラベルサイズが表示されます。

高さ 43mm 幅 50mm

標準テンプレートを使用してのラベル作成編のつづき

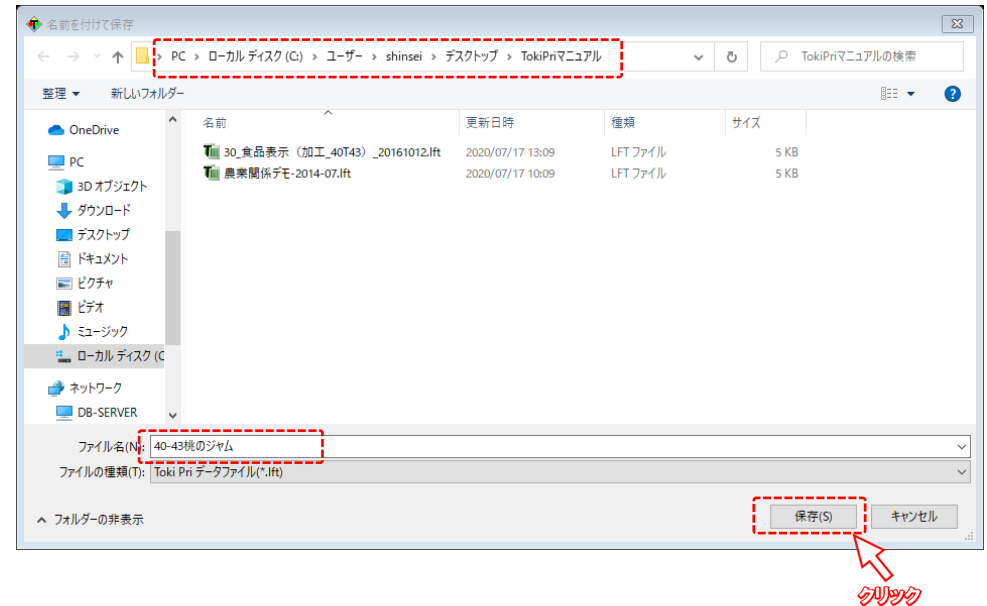
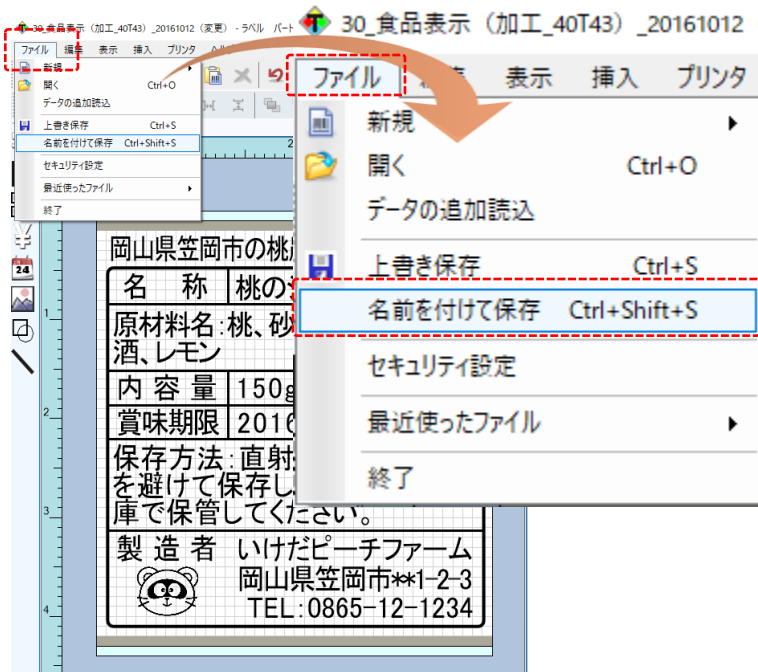


テンプレートからサンプルデータの読み込みができました。  
データ変更箇所をダブルクリックしてプロパティを開きデータの変更をします。

例) 名称の「ショートケーキ」を「チョコレートケーキ」に変更する  
①「ショートケーキ」の文字の上でダブルクリックします。 ②[文字項目]が開きます。  
③データの「ショートケーキ」を削除し「チョコレートケーキ」と入力します。 ④名称が「チョコレートケーキ」に変更されました。

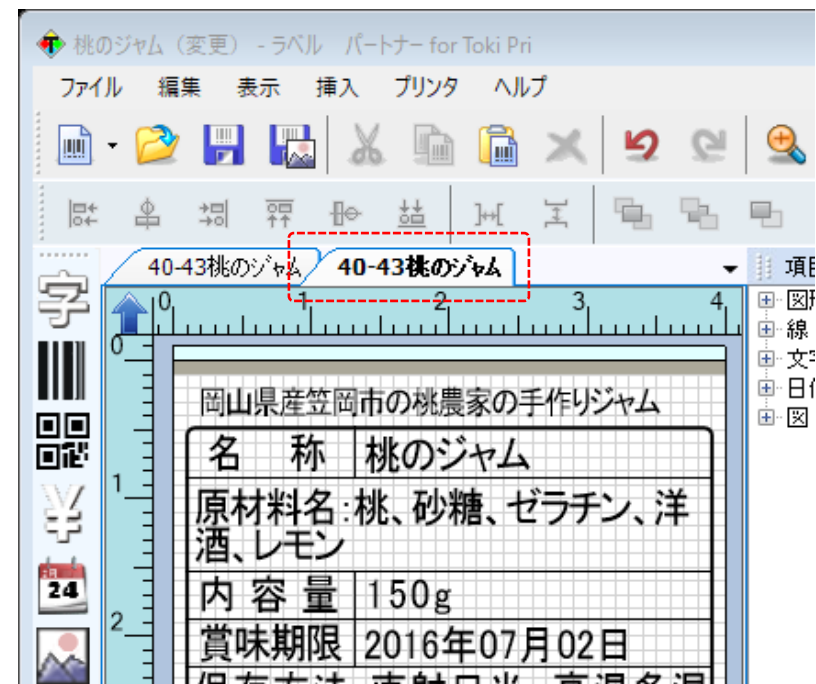
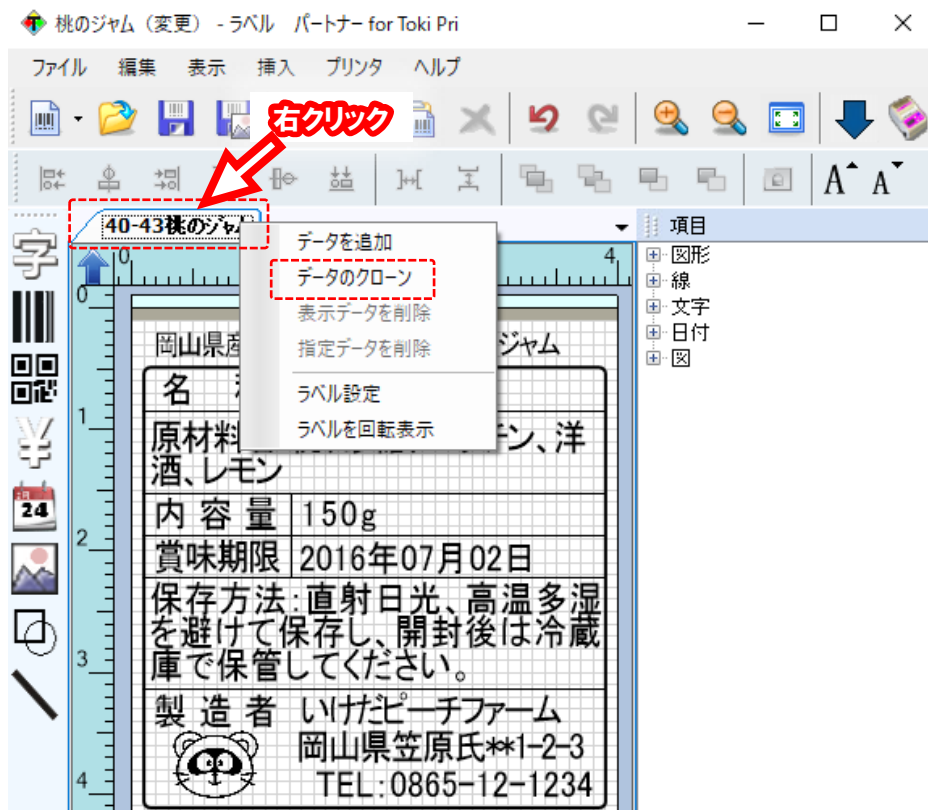
データ保存時の注意  
このデータはテンプレートを利用している為、データ保存時に表示される保存場所は、テンプレートフォルダーが表示されます。  
保存場所を変更してからデータ名を付けて保存して下さい。

## データの保存



メニューバーのファイルをクリックし、名前を付けて保存をクリックします。  
保存場所を選択し、分かり易いファイル名を入力し[保存]ボタンをクリックして下さい。

## 印字レイアウトのクローン(コピー)

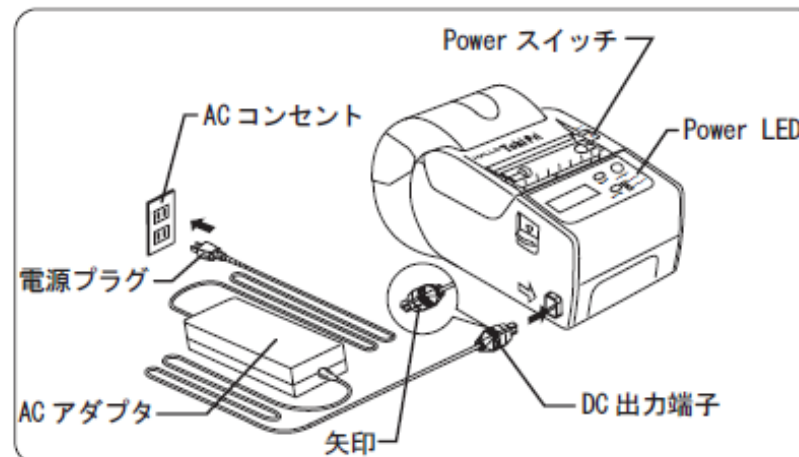


データタブを右クリックすると、データタブのプロパティが開きます。  
データのクローンを選択します。  
同じデータシート(タブ)が右に追加されます。



## ACアダプタの接続

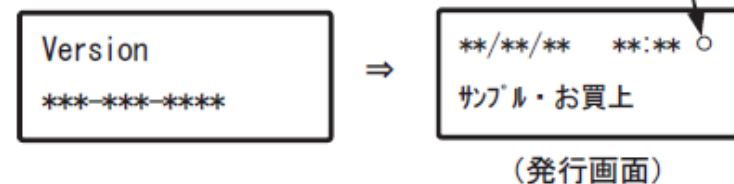
ACアダプタのDC出力端子の矢印を図の矢印に向かい合うように本体のDC入力端子に接続し、電源プラグをACコンセントに接続します。



## 電源のON

Powerスイッチを上方にスライドさせて、Power LEDが緑色点灯してから手を離すと電源がONになります。  
電源をONにすると画面にVersionが表示された後、発行画面を表示します

連続モードの場合に表示します。




## 電源のOFF

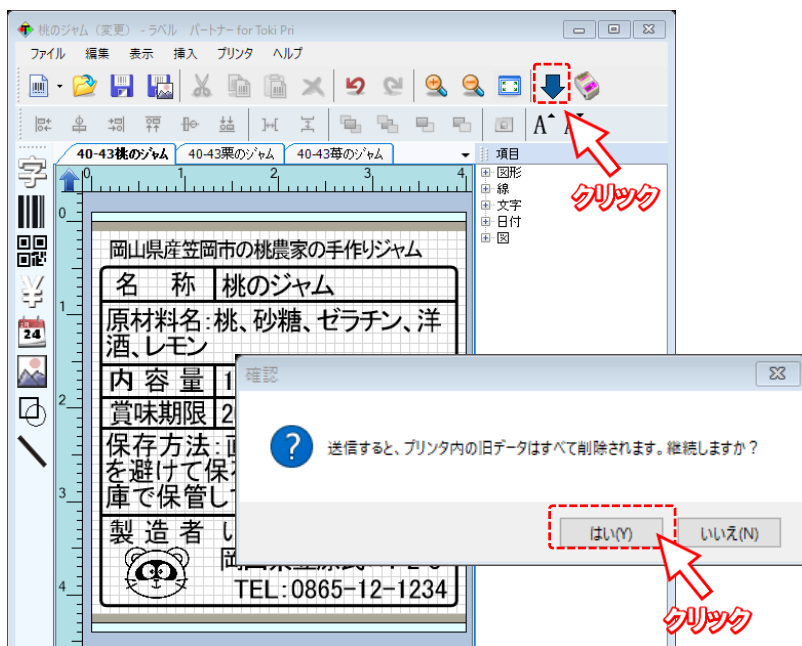
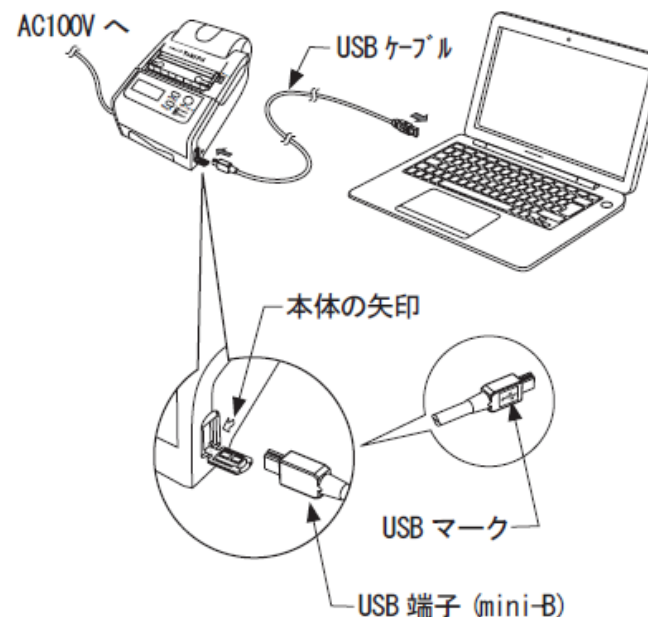
もう一度、Powerスイッチを上方にスライドさせて、緑色点灯していたPower LEDが消灯すると電源がOFFになります。

## 全データをToki Pri本体へ送信

※データ送信前にToki Priをパソコンへ接続してください。

右図のようにUSB端子(mini-B)側のUSBマーク  と本体の矢印が向き合うように本体とパソコンを接続します。

Toki Pri本体の電源をONにし、発行画面にしてください。

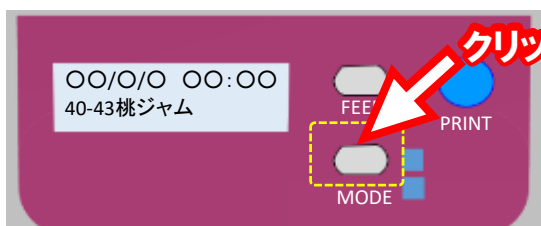


ツールバーの[全データをプリンタに登録]をクリックします。  
データを送信するとToki Pri本体の全データが削除されるので、確認画面が表示されます。  
はい(Y)をクリックするとToki Pri内のデータを全て削除して送信します。  
いいえ(N)をクリックすると中止して戻ります。  
◆本体には最大40件までのデータが登録できます。

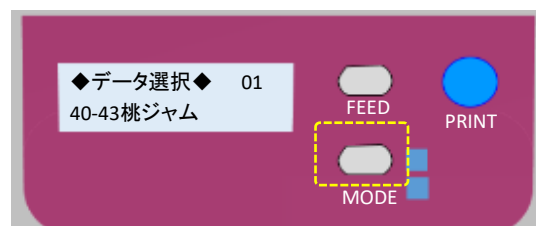
## ラベルの発行

発行画面で[MODE]キーを押すとデータ選択画面に切り替わります。  
[FEED]キーでデータを順送り、[MODE]キーでデータを逆送りして選択することができます。  
[PRINT]キーで選択されたデータに設定され、発行画面に戻ります。

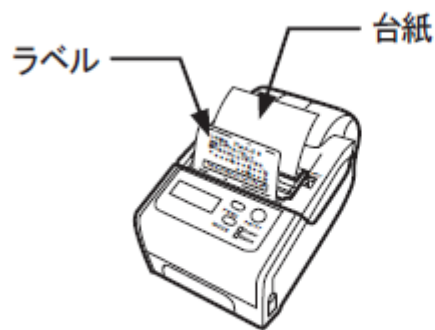
発行画面



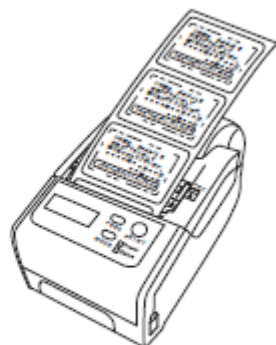
データ選択画面



本体は、剥離発行と連続発行ができます。  
剥離発行は、ラベルと台紙を剥離して発行します。連続発行はラベルを台紙に貼着したまま発行します。

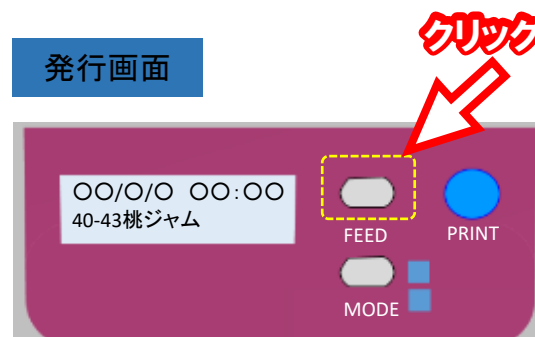


(剥離発行)



(連続発行)

発行画面



パソコンから本体へ新規にデータを登録した場合

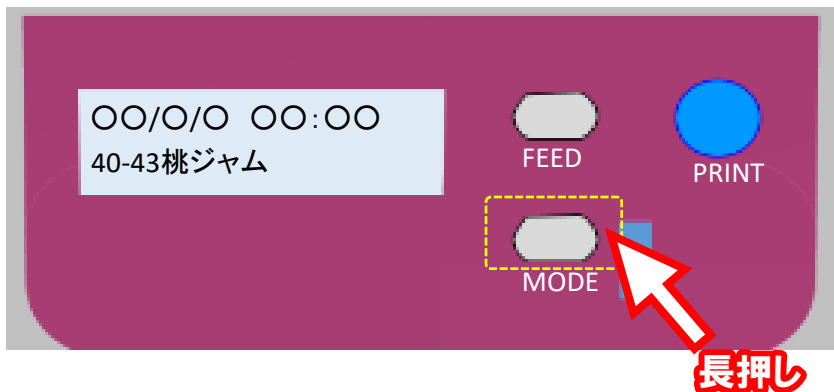
◆はじめに、[FEED]キーを押してください。  
白紙ラベルを1枚発行して、位置合わせを行います。

↓  
以後、発行画面で[PRINT]キーを押すとラベルを発行することができます。

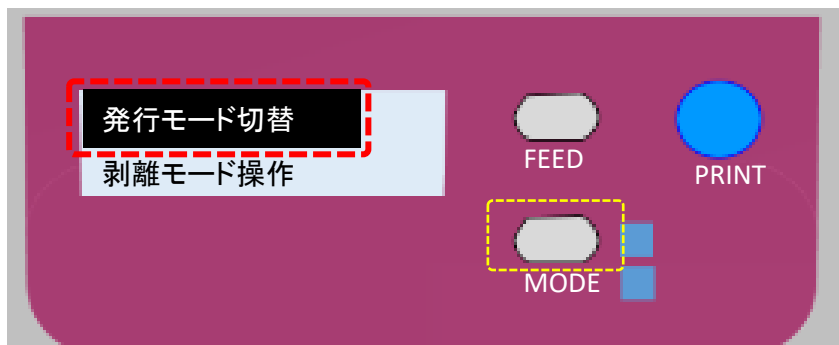
## 剥離モード/連続モード切替

発行画面で[MODE]キーを長押し(約5秒)すると、設定画面1に切り替わり、本体の各種設定を手動で行うことができます。設定画面1で[発行モード切替]を選択し[MODE]キーを押すと、[剥離モード]と[連続モード]の設定画面2に切り替わります。

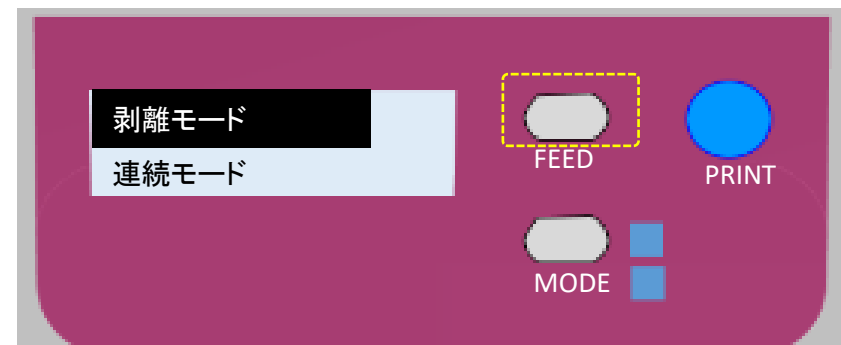
発行画面



設定画面1



設定画面2



[FEED]キーを押すごとに、[剥離モード]→[連続モード]に切り替わります。

[MODE]キーを押すと選択項目に設定され、設定画面1に戻ります。  
※[PRINT]キーを押すと選択項目に設定され、発行画面に戻ります。